



## ミュージアム展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」が紙の博物館に導入されました

スマートフォンを利用して展示解説などを楽しめるミュージアム向け無料ガイドアプリ「ポケット学芸員」（開発元：早稲田システム開発株式会社（東京都新宿区））のサービスが、6月2日に紙の博物館（東京都北区）に導入されましたのでお知らせいたします。



### 導入の背景と「ポケット学芸員」選定理由

紙の博物館では、2020年6月に創立70周年を迎えることを機に常設展示の展示リニューアルを行いました。リニューアルにおけるポイントとして、「解説などの情報量の見直しと階層分け」、「多言語化の拡充」などが挙げられており、この対応策として展示解説アプリの導入を検討しました。ポケット学芸員は、収蔵品管理システムとの情報共有や管理のしやすさ、来館者及び来館されない方への情報提供も可能であり、多言語情報の設定、発信のしやすさから採用することとなりました。さらに隣接博物館でも導入実績があり、全国的にも広く使用されていることから、使用例を事前に知ることができたことも導入理由の一つとなりました。



### 配信するコンテンツの特徴

コンテンツは、各展示室の概要と、展示資料の解説を配信しています。展示スペースの関係上、キャプション説明が十分に行えないことから、ポケット学芸員での解説強化を目指しています。とくに英訳解説は、ポケット学芸員での解説提供となっており、今後は、日本語の解説も含め、よりわかりやすい解説の配信を行ってきたいとのことです。



### 紙の博物館について

紙の博物館は和紙、洋紙を問わず幅広く紙に関する資料を収集し、保存・展示する、世界でも数少ない紙の総合博物館です。1950年に日本の洋紙発祥の地である東京・王子に開設され、1998年に現在の飛鳥山公園内へ移転、2020年の創立70周年を機に、常設展示をリニューアルしました。多くの紙関係会社の支援によって運営されています。



#### 【導入館】

#### 紙の博物館

〒114-0002 東京都北区王子 1-1-3  
TEL 03-3916-2320 <https://papermuseum.jp/ja/>



## ポケット学芸員の概要

「ポケット学芸員」は、スマートフォンを利用して展示解説を閲覧・視聴できるガイドアプリです。ひとつのアプリを複数のミュージアムで共用的に使える点が特徴で、スマートフォンにインストールしておけば、全国のサービス実施館で展示ガイドを利用することができます。

ガイド内容は、それぞれの博物館・美術館が独自に工夫して制作する仕組みを採用。館によってテキスト画面だけでなく写真や動画、音声など多様なスタイルで情報が配信されています。



## 2020年5月時点で導入済み および導入予定・計画中の施設

北海道博物館／北海道開拓の村／だて歴史文化ミュージアム／史跡北黄金貝塚講演／岩手県立博物館／諸橋近代美術館(休館中)／ミュージアムパーク茨城県自然博物館／予科練平和記念館／徳川ミュージアム／飯能市立博物館 きっとす／埼玉県立近代美術館／造幣さいたま博物館／浦安市郷土博物館／世田谷区立郷土資料館／世田谷区立岡本公園民家園／世田谷区立次大夫堀公園民家園／くたち郷土文化館／慶應義塾大学／賀川豊彦記念松沢資料館／福生市郷土資料室／北区飛鳥山博物館／紙の博物館／昭和館／船の科学館／郷さくら美術館／青梅市郷土博物館／神奈川県立歴史博物館／大和市つる舞の里歴史資料館／あつぎ郷土博物館／小松市立博物館／福井市立郷土歴史博物館／名勝養浩館庭園／福井県立歴史博物館／福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館／長野市立博物館／松本市時計博物館／松本市山と自然博物館／日本童画美術館 イルフ童画館／窪田空穂記念館／松本市立博物館／岐阜県博物館／多治見市モザイクタイルミュージアム／史跡草津宿本陣／草津市立草津宿街道交流館／大阪市立科学館／造幣博物館／神戸ビーフ館／姫路市立美術館／松江歴史館／松江ホーランエンヤ伝承館／島根県立美術館／ふくやま文学館／中原中也記念館／萩博物館／高松市公文書館／香川県立ミュージアム／瀬戸内海歴史民俗資料館／高松市讃岐国分寺跡資料館／特別史跡讃岐国分寺跡史跡公園／高松市公文書館／上島町岩城郷土館／高知県立美術館／横山隆一記念まんが館／福岡アジア美術館／北九州市立文学館／北九州市立いのちのたび博物館／佐賀県多久市／熊本博物館／熊本県立装飾古墳館／臼杵市歴史資料館／種子島開発総合センター「鉄砲館」／鹿児島県歴史資料センター黎明館／鹿児島県立博物館／かごしま環境未来館／天城町歴史文化産業科学資料センター「ユイの館」



## アプリの詳しい情報はここから

「ポケット学芸員」ホームページ

<http://welcome.mapps.ne.jp/pocket>



## アプリのダウンロードはここから

ポケット学芸員は、GooglePlay／App Storeにて、無料でダウンロードいただけます。「ポケット学芸員」と検索してください。

(推奨OS：Androidは5.0以上、iOSは10.0以上)



ダウンロード  
ページ

### Android

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.waseda.pocket.curator>



### iOS

<https://itunes.apple.com/jp/app/pocket-curator/id1088763931?mt=8>



## 「ポケット学芸員」導入ご検討施設の皆様

ミュージアム展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」は、クラウド型収蔵品管理システム「I.B.MUSEUM SaaS」の機能の一部です。導入には「I.B.MUSEUM SaaS」のご契約が必要となります。

### 【お問い合わせ窓口】

早稲田システム開発株式会社

TEL：03-6457-8585

Email:sales@waseda.co.jp

### 【Webお問い合わせフォーム】

<http://www.waseda.co.jp/contact>